

地域資源マップ 作成：Aグループ2班 調査地：東都農駅周辺

(飯田樹葉、篠原キラ、中原春香、七夕優)



①寺迫水神の碑

水神と書いてある碑が山の近くに置いてあった。
文政3年(1820年)に水路を開闢し、水田ができたことを祝うために、平成14年(2002年)に建てられたもの。
甘酒、御神酒、赤飯、ろうそくなどを用意して行う、水神祭(秋祈禱)が行われる。近くの公民館から水神様まで歩く行事もあった。
寺迫自治会という、この地域の自治会が建てたもので、寺迫という地域は1690年にはすでにあった。



②讃岐うどんの茶屋

土曜日のお昼時だったこともあり、店内はすでに賑わっていた。小さい子からお年寄りの方までいて、幅広い世代に人気だという印象だった。お客さんも多く、待っている人も何人かいた。
メニューもたくさんの種類があり、選ぶのが楽しかった。
店員さんは高齢の方だったが、元気に接客していて、楽しかった。店内の雰囲気もよく、うどんもおいしかったので、とても満足できた。



③天満宮

この天満宮は、菅原道真関連の神社である。周りは畑や樹木に囲まれていて、わかりづらい所があった。時間によって変わってしまうが、お昼に行くところ、この辺りは人があまりいなく、静かだった。草も伸びっぱなしになっていて、人が出入りしているような感じはせず、整備されていない。この鳥居をよぐった中には建物があった。建物も年々が入っていて、整備されていなかった。
この鳥居はGoogle mapには記載されていなかった。

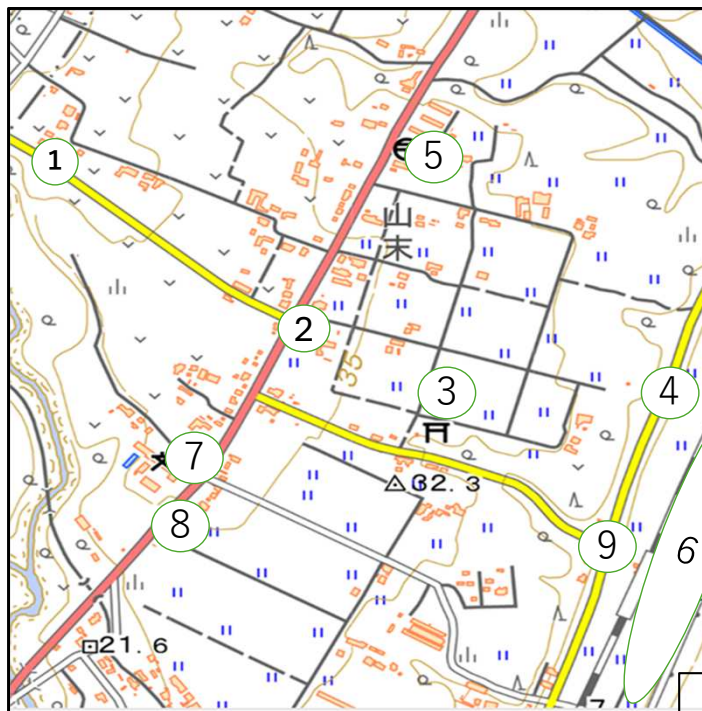


④一面の田んぼ
農家の方にインタビューを取ることができた。
A.何を作っているのか
A.牛の肥料。
5年前までは米を作っていたが、売値が安く利益が少ないため作るのをやめた。
ここ周辺の半分は肥料を作っており、米不足な昨今には、また米を作り始める人も出てきた。
Q農家をするうえで大変なことはなにかな
A.田の場所によっては水が足りないこと。うちの田もその一つで、(昨日が雨だったため)やっと水が来たところだった。また、水を引上げたり、作物を植える際に使う機械の修理代が高いことも大変。
上の写真は、インタビューをさせてもらった農家の方の畑である。ありがとうございます。



こころみ橋・こころみ川とその様子

国道10号のすぐそばにかけられている「こころみ橋」。その下にはこころみ川が流れている。この日は前日雨だったため、幾分か水かさが増していた。
こころみ川を見ると、土砂がたまり、大木や枝が横たわっていたり、折れているように見られた。調べたところ、都農町は梅雨時期や台風が来るとかなり降水量が増えるようなので(参考文献1)、その時に折れたり倒れたものの処理がまだできていないのかもしれないと考察した。



⑤郵便局

4棟連なった団地の前にあるため利用する人が多いと思われる。営業時間が短かったり、日曜日はATMが使えなかったりするので注意が必要である。駐車場には車が2台、駐車可能である。



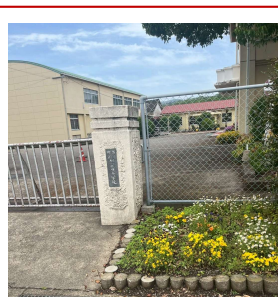
⑨東都農駅

1952年に開設され、1974年から無人駅となった、JR九州の駅。
待合室とトイレが併設されていて、スマートフォンでQRコードを読み取って切符の代わりとした。改札はなかった。
待合所は小さいけど、トイレもきれいで、花壇などもあり整備されている感じがした。駐車場も広かった。
踏切橋という線路をまたぐ橋が架かっていて、上り方面と下り方面に行く2車線の線路があった。
2006年までは都農町のリア実験線見学資料館が併設されていたが、解体された。
改札もないし、携帯がないと切符が買えないので、不便だと思った。



⑧石井記念尾鈴保育園

石井十次郎の篤いた福祉文化を受け継ぐ「石井記念友愛社」の施設。
基本方針は「自然主義」「家族主義」「友愛主義」「自立主義」で、高台に立地している。
この施設の前の道路(国道10号)は、交通量が多く、トラック・乗用車共々止むことがなかった。園児の安全と送り迎えのしやすさが気になることである。



⑦都農町立都農東小学校

明治7年(1974)に小見小学校として開設され、その後、数回にわたって校名の変更があり、昭和21年(1946)10月に都農小学校から分かれて校名を都農東小学校と改称した。来年には創立80周年を迎える。
小学校の前には車の通りが多い道路があったが、歩道橋があったので安全だと思った。また、歩道には小学生向けの交通安全の標識がいくつか見られた。



⑥太陽光発電

国内有数の日当たりの良さを活かして太陽光発電をしている。線路にそって長々と並べてある。全長3.9kmで世界一長いソーラー発電所である。宮崎ソーラーウェイ株式会社がメガソーラー施設を設置し、発電した電気は電力系統を通じて売電し、その環境価値を販売している。

参考文献1：都農町景観まちづくり計画。
https://cdn.hanashiro.jp/wordpress/wp-content/uploads/2021/04/20210420_01.pdf
都農町立都農東小学校 - Wikipedia

事業紹介 | 宮崎ソーラーウェイ株式会社 | 東都農郵便局(宮崎県) - 日本郵政グループ

まとめ

- ・都農町を歩いてみて感じたことは、田舎ならではの自然豊かな景色が心の静けさとリセットの時間を与えてくれたことです。特に印象的だったのは高地から見えた景色でした。景色だけでなく、町の人も優しい雰囲気心が暖かくなりました。(飯田)
- ・今回のフィールドワークを通し、東都農町に初めて訪れて、予想以上に建物などが少なく驚いたが、自然などの景観の良さに気づくこともできた。インタビューで地域の人の温かさを感じることもでき、より地域に貢献したいという想いが強まった。(篠原)
- ・都農町は通り道でしか寄ることがなかったが、今回の実習を通して、様々な施設、標識、特徴があることが分かった。特に田んぼで作っていたもののお米ではなかったことが衝撃だった。うどんが食べれたのが一番うれしかった。(中原)
- ・初めて都農町に行き、とても自然豊かな町だった。実際に自分たちで歩くことでたくさんの気づきがあった。町の人もあたたかく、優しくかった。印象に残っているのは景観だった。自然豊かで空気も澄んでいて、フィールドワークを通して様々なことを学べた。(七夕)